

■ 公立幼稚園の運営方針（案）について提出された意見全文と要約

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
1	P1 町立幼稚園配置の方針について 子供の減少で統合は止むを得ないのかもしれませんが、幼児の体力、保護者の負担を考えると、六瀬との合併は極端ではないでしょうか。	1	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	松幼入園の希望減少や地域的に他に認可幼稚園があるという理由もあると思いますが、松尾台地区に公立が無くなるのは、いい事なのか！保育料の無償化だけで、他園に流れていっただけで無くて今のニーズからこども園を希望する保護者が多いのではないですか。働きたい人が増えると松尾台は便利な位置にあると思います。 松尾台地区に公立幼稚園こども園が無ければ自然豊かで子育て環境に素晴らしい猪名川町に人口が増えないと思います。	2	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	12
2	園のすぐ近くに住んでいながら廃園になるとのことを聞き、びっくりしているところです。町立幼稚園運営方針案では令和3年度限りで松尾台幼稚園は廃園になり、六瀬幼稚園に統合されるということらしいですが、私達地域住民にとっても園児達のかわいい声を聞き、色々な行事を見たりして癒されてとても幸せな住環境だなど今まで思っておりました。それが入園者が急に減ったから廃園統合とはあまりにも簡略的な考えではないかと思えます。もう少し皆さんのご意見を幅広く聞いて議論するべきだと思います。そして町役場自身も今まで3年保育の希望を聞きながら対策を怠ったことを反省すべきです。	3	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
	又最終的に統合になったとしても園バスの迅速な運行のために今まで通り園児達には、朝、松尾台幼稚園へ集合してもらい、人数をまとめて六瀬に通園してもらおうような方法をとれば時間の省略などにもなるかと思われます。	4	園バスに乗車する人は松尾台幼稚園の場所に集合し、そこからバスに乗車したり、園バスを小さいものにすれば時間の短縮になる。	22
	そして廃園後はいきなり取り壊すのではなく、地域の小さい子達の為に開放し、元教室には絵本をたくさん置いてミニ図書館を開設しおじいさん、おばあさんと一緒に絵本が見れるよう、園庭では安心して遊べるようにしていただきたいと思えます。以上私見を粗雑ですが書かせてもらいました。	5	松尾台幼稚園の跡地利用は？	28

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
3	2月19日の説明会、傍聴しての意見 話の内容からしてかなり難儀な問題だ。配置方針からみて、園児の数合わせに数字を出しているのか疑問に思う。この案内について親御さんたちと何回話し合いをもたれたのか、1～2回の会合で賛同得るのは難しいお互い心の通った妥協案を見出すには回数が必要だ。自分は阿古谷小（H24～25）廃校の経験がある。当時の教委と色々何回もやりあった思い出がある今回も同じ様なケースだ。	6	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20
	町の将来を背負ってくれる園児の人生を物を運んで柀にきちんとそろえてとたとえが悪いが何か考えが事務的に見えてつめたい。園児のリスクをどの辺まで考慮しているのか。説明を聞いていても本音がわからん。ちなみに松尾台から六瀬まで15km位、30分程かかる3～4才児にはかなり負担とみるがこの辺からも熟考する必要があると思う。発想の転換として六瀬から松尾台に来てもらう案はどうですか？多分反対でしょうね…。しかるに六瀬に何う案はダメ不可能です。	7	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	そこで提案として①猪名川園に編入する	8	松尾台幼稚園区を猪名川幼稚園区とすれば、園児・保護者の負担が減る。	7
	②民間企業園との取組、いずれかにしぼって進めてはいかがかな？ 最後に人口減少が進む猪名川町でのこれからの学校存続、これからも廃校もあるでしょう、すでにうわさでは楊津と大島との統合もこの先北部地域は限界部落になりかねない。教委だけの問題ではない、町行政そのものに存在する話だ。これからの人集めに何が必要か役所は知恵をしぼってほしい。	9	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化すべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	8
4	松尾台幼稚園に通わせて頂いているのはやはりその地域での子育てを望んでいますのでその場が無くなってしまうと本当に困ります。	10	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
5	案に掲げられている《3年保育》は保護者の立場からすると子供に色々な経験をさせてあげられ、選択肢として広がるのでとてもありがたいことですが、その土台であるこの場所がなくなってしまうともともありません。 今まで通りの2年保育で園が存続するのであれば、その方がよっぽどありがたいですし、この町の幼稚園なのでそうあるべきではないかと思えます。	11	松尾台幼稚園を残してほしい。	4

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
6	六瀬幼稚園と統合されたとしたら、子供たちの通園も大変だが、保護者としても緊急の場合やPTAの集まり、その他何かと幼稚園に足を運ぶ機会はたくさんあるので、車がない、使えない家庭からするとそちらまで行くことは現実的なことではないと思います。	12	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
7	幼稚園を選ぶ時にやはり保護者の立場としては園までの距離が近いことだと思います。六瀬幼稚園までのバスがでるとはいえ、実際に幼い子供たちを毎日長時間通わせようかと思うと足踏みする方が多いと思います。	13	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
8	猪名川町は子育てしやすい町ということで、私たちも安心して子育てできると思っていました。が、色々な問題があるにせよ松尾台幼稚園が統合されてしまうということは、少子化対策と逆行しているように思えます。	14	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
9	園児の人数が減少していく一方なので、六瀬幼稚園と統合するという案ですが、小規模だからこそ園児同士のかかわりが深いことはもちろん、親同士もしっかりとかかわり合えることは非常に大きな事だと感じております。	15	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
10	松尾台幼稚園の廃止に反対です。	16	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
11	統合案というのを2月に耳にした私たちからすれば、松尾台幼稚園の方をなくすという時期があまりにも急ぎすぎているように思います。	17	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
12	3町立幼稚園配置方針について なぜ猪名川町南部である松尾台幼稚園の園区が北部の六瀬になるのか？生活環境が違う所になぜ行かせるのか？北部の六瀬はそのまま、猪名幼、松幼、つつじの園区をなくして3園での選択制にしたら良いと思う。数あわせとしか思えない。	18	自由園区にするべき。	10

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
13	3バス通園について 免許がなく車もない家庭の場合、何かあった時にお迎えどうなるのか？と説明会で質問があり「基本は迎えに来てもらう」と返答がありましたが、「迎えに行けない」人はどうするのか？体調の悪い子供を連れてバスを待たせたくないといけないのか？松幼稚園区だけがそのような負担を抱えなければならないのはどうかと思います。その様な家庭に対してのサポートを詳しく考えて頂きたい。例えば幼稚園で様子を見て園バスの乗せる、タクシー代をいくらか補助してくれるなど迎えに行く足がない人の事をしっかり考えてください。	19	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
14	2と3について 説明会にて保育環境として、ある程度の人数がいた方が良くとおっしゃっていましたが、3年保育、一時預かりを実施したとしても松幼稚園区から六瀬にわざわざ通わせる人は少ないと思います。よって結局は入園者が減る、六瀬の人数は変わらないという事になるのでは？なのに必要としている町民がいる松幼を閉園する意味があるのか？さらに町立幼稚園に入園する家庭が減少すると思います。	20	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
15	3番、4番について 3年保育、一時預かりの希望を出しました。実施して頂けるのはとても助かります。しかし、松幼稚園区の保護者は「松尾台幼稚園」での3年保育、一時預かりを希望したのであって松尾台幼稚園をなくしてまで実施して欲しいとは思っていません。そこをきちんと考えて頂きたいです。	21	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
16	3年保育、一時預かりを実施するため、松尾台幼稚園を閉園するという風にとれますが、なぜ、3年保育、一時預かり実施と松尾台幼稚園閉園をひっつけて案件にしているのか。松尾台幼稚園閉園はいつしかはある事だと理解していますが、今回の3年保育などと一緒にする案件ではないと思います、別件として考えて頂けたらと思います。P1P2全体についての意見です。	22	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
17	P2 5スケジュールについて 3歳児の子供がいます。松尾台幼稚園で2年間お世話になる予定で3年保育にも入れずにいました。3歳児がいる家庭に事前の説明もなくいきなりこの案件を出すことについてとても急ぎすぎると思います。なぜもっと時間をかけられないのか…子供の為を思うのであればもっと時間をかけていねいな対応をお願いします。	23	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
18	<p>・全体に目を通して感じたことは、「道の駅」も猪名川町南部に移転させようとしている。六瀬中学校も中谷中学校と統合し新たに南部に中学校を作る。その上に六瀬幼稚園までとなると、北部からの反発が予想される。そのために猪名川町日生ニュータウン等に住む幼稚園児たちを犠牲にしようとしているように感じる。</p>	24	北部に幼稚園を残すために日生ニュータウン等に住む園児を犠牲にするのか。	35
	<p>・町営幼稚園は、幼小連携を特徴としていますが、この案はこれを破壊するプランです。幼稚園児は、これから交流の場を広げていこうとする中学生と違って生活圏内に幼稚園を置くのが望ましいと思われます。</p>	25	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24
	<p>自家用車等の交通手段を持たない保護者にとって、緊急時の対応を困難に思う。洪水警報が出たときなどどうするつもりなのか疑問に感じる。</p>	26	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	<p>・町長、教育長は日頃から「住みたいまち猪名川町」と言われております。松尾台幼稚園はまさにその言葉の意味を理解し実践しております。先生方をはじめ、松尾台、伏見台の地域の人達との交流も盛んに日頃からおこなわれており、結びつきが強いです。松尾台幼稚園を存続させ「住みたいまち猪名川」でありつづけて頂きたい。</p>	27	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
	<p>・一時預かりを行うようですが、国は女性の社会進出を言われております。「所用や休養のために預けたい」このような税金の使い方はおかしいように思います。中途半端なことをしないで、延長保育（こども園）として考えて頂きたい。</p>	28	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	12
	<p>・町立幼稚園の機能の1つに特別支援教育機能があります。成果には目を見張るものがあったと思います。</p>	29	特別支援が身近に受けられない。	31
	<p>子どもたちを、長時間かけて幼稚園バスで移動することには、特に無理があると思います。</p>	30	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
19	P1 町立幼稚園配置の方針について 松尾台幼稚園は小学校にも近く、学校とも連携していて、残すべきだと思う。松尾台幼稚園がなくなるのは地域にとっても悲しい。	31	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
	P2 園バスについて 園バスは出すべきだと思う。バスを小さいものにしても良いので、遠くの人が通えるように、ぜひ残して欲しいです。	32	園バスに乗車する人は松尾台幼稚園の場所に集合し、そこからバスに乗車したり、園バスを小さいものにすれば時間の短縮になる。	22
20	P1 について 松尾台幼稚園がなくなった場合、その後の幼稚園の使い道は何かあるのですか？小学校が目の前にあるし、何も使わないのは残念なので、考えがあるなら聞きたい。	33	松尾台幼稚園の跡地利用は？	28
21	P2 園バスについて 猪名川荘苑～六瀬幼稚園まで、自家用車で試走してきました。時速48km～53kmくらいで、距離21km～22km、片道30分程。カーブの多いクリーンセンター付近は、道幅も狭く、とても危険と感じます。対向車も、スピードを出している車が多い。A(岩屋館付近)の交差点は、信号がないので、右折するのは大変です。 園児が乗り込むので時間は、もっとかかると思います。カーブが多いのでバス酔いや、バスに乗る時間も長いので、トイレなども心配です。	34	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
22	駅に近い松尾台の公立幼稚園をなくしたら、新たに人が入ってきにくくなると思う。今後の猪名川町の発展を思うならなくすべきではないと思う。	35	幼稚園の減少による若年世帯の流入数への影響はどのように考えるか。	37
23	P1 項目1、2について つつじが丘幼稚園と猪名川幼稚園が統廃合になると、クラス数が増え、転入児の受け入れの保障、抽選の心配を考えると、松尾台幼稚園を残して、つつじが丘幼稚園の園児も猪名川幼稚園の園児も、松尾台幼稚園の園児も、さらに六瀬幼稚園の園児も選択できるようにしたらよいと思う。	36	自由園区にするべき。	10
24	P1 3 町内幼稚園配置方針「六瀬幼稚園区は現六瀬幼稚園区及び松尾台幼稚園区とする」について 3～5歳児の幼児が毎日かなりの長時間バスで通園することになる案に驚いています。現実には不可能に近い通園距離、幼児教育と地域のつながりの大切さを無視したこのような案は、「公立2園とし現松尾台幼稚園区は近くの私立へ」との方針でしょうか。	37	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
	せめて3年保育、一時預かり保育を実施して数年間は松尾台幼稚園を残して様子を見ることはできないのでしょうか。 このような案が出てくる背景は町の財政かと思いますが、もっと教育を大切にする予算に見直してほしいものです。	38	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
25	令和2年度町立幼稚園園児数の状況について 令和元年10月からの保育料の無償化により、入園者が減少しましたが、ゼロではなく無償化にもかかわらず公立幼稚園を必要とされている保護者が少数であったとしても、いるのは現場に大事なものがある。守るべきものがあると思うので、今まで通り、地域の保護者に先生方に寄り添った支援をしたいと思います。	39	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
26	P1 2町立幼稚園のあり方の進捗について ・「令和元年10月からの幼稚園等保育料無償化により、上記のとおり、町立幼稚園の入園者が減少したことを受け・・・とありますが、新しい施策がはじまったばかりで、また初年度（単年度）だけの園児数の状況で判断し、運営方針を示すのは時期尚早だと思います。新しい施策の導入後の見直しをしてから運営方針を示していただきたいです。	40	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20
	P1 3町立幼稚園配置方針 ・教育が大切で六瀬幼稚園の存続も適切な人数も必要なのはわかりますが、そのために松尾台幼稚園区の3～5歳の幼児が小学校、中学校、高校よりも遠い、六瀬幼稚園に毎日バスで通園する案は、子どもにも親にも負担が大きく、命のリスクにもさらされます。幼稚園は徒歩圏で、3園の存続で考えていただきたいです。	41	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	・地域の子どもたちと今まで通り関わっていきたいと思います。今までは近いので、出来ましたが遠くになりますと出来なくなると思います。関われなくなると気持ちが寂しくなります。 ・松尾台幼稚園でお手伝いをさせていただき役割を与えていただいたので、園児や保護者、いなぼう広場では未就園児、そして保護者の方との交流があり、松尾台幼稚園が地域のセンター的役割になっています。この案は地域コミュニティをどう考えてられるのでしょうか？	42	松尾台地区の未就園や就学前の子どもの交流やコミュニティはどうなる？	27
	・松尾台幼稚園で特別支援の取り組みが丁寧いきめ細かくされていましたが、この案だと本当に困っている親子が身近に頼れる受け皿はどうなるのでしょうか。	43	特別支援が身近に受けられない。	31

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
	5 スケジュールについて ・同じ時期に閉園するつつじが丘幼稚園や六瀬中学校統合は、以前から説明会をされてきているのに、なぜこの案はこの2月からなのでしょう。しかもその説明会がコロナの件もあり十分な説明会が未定のままです。一方的に進めるやり方は溝を深めるだけです。説明される側が丁寧な説明だったと対話できるような進め方を望みます。	44	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20
27	3 町立幼稚園の配置方針について 令和2年度の松尾台幼稚園の入園児が5名と減少したことで、即廃園とは本当に驚きました。そして編入先が何と遠い六瀬幼稚園とは、まだ幼い園児やその保護者のことを思うと長時間の毎日の通園がどれ程の負担になるのかと心が痛みます。	45	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	松尾台校区は松尾台、伏見台合わせて7000人余りの大タウンであります。過疎地ではありません。来年の令和3年度は10名余の入園が見込まれているとも聞きます。少子高齢化の中であればこそ、「子育てにやさしい猪名川町」の将来の発展のためにも、広い運動場と充実したスタッフ、設備の整った町立松尾台幼稚園を活用するべく、ぜひ残してほしいと強く願っています。	46	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
28	松尾台幼稚園の廃園に反対です。	47	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
29	園児の降園について、時間を決めて、一定場所まで園バスで送ると記載されているが、一定の場所はどこなのか具体的な記載を求める。	48	バスを乗り降りする一定の場所を明確にするべき。	19
30	松尾台幼稚園を令和4年度から廃園する案が出ているが、我が子は平成28年度生まれで、案のままだと年少松尾台幼稚園、年長で六瀬幼稚園へ行くことになる。せめてあと数年でも、松尾台幼稚園を残してほしい。突然の方針案に困惑している。	49	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20
31	園児の数や職員の数の数合わせで、今回の案は考えられていると思う。猪名川校区（つつじが丘校区）、松尾台地区、六瀬地区の地域性を考慮した上で考えられた案だとは到底思えない。地域性を考えると、松尾台幼稚園は残すべき。	50	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
32	松尾台幼稚園をなくすのであれば、松尾台小学校の空いている部屋を利用するのはどうか。設備費が浮くのではないか。幼少連携もできる。松尾台地区の子どもが歩いて行ける。近い距離の公立幼稚園に行けるようにしてほしい。	51	幼稚園を合併した際の設備費用と人件費増加分のコスト比較を方針案に記載すべき。 また、松尾台小学校で幼稚園業務を行えば設備費がかからないのではないか。	32
33	公立幼稚園に通わせたいのに、松尾台校区から六瀬幼稚園は遠すぎる。どうがんばっても距離は縮まらない。まだ就学もしていない小さい子どもを通わせるにはあまりにも遠すぎる。近い公立幼稚園を望んでいます。	52	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
34	令和元年度10月の保育料無償化により入園者数が減少したことを受け、方針を示すと書いているが、保育料無償化はもっと以前からわかっており、入園希望者の推計ももっと早い段階でとれたはず。それをせず、令和4年度から松尾台幼稚園をなくすというのは、町の怠慢の尻拭いを子どもにさせようとするもの。令和4年度からの松尾台幼稚園の廃止を中止すべき。	53	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
35	保護者の間から一時預かりをしてほしいという強い要望があります。一刻も早く実施してほしいです。そのためにも、今回の方針案から松尾台幼稚園をなくす記載をやめ、一刻も早く一時預かりを実施すべき。	54	一時預かり保育を早く実施してほしい。	18
36	我が子はまさしく平成28年度生まれの松尾台地区に住んでいる子どもです。公立の松尾台幼稚園に入園させようと思い、去年の私立への願書も出ませんでした。案のまま令和4年度実施となると、3年の私立に行くチャンスも逃しましたし、年少では松尾台幼稚園、年長では非常に遠い六瀬幼稚園に行くこととなります。案の※の記載はとても横暴な書き方のように思えます。令和4年度から松尾台幼稚園をなくすのはやめてください。※の記載は削除して下さい。	55	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
37	要望を出していた3年保育と一時預かりと誰も要望を出していない松尾台幼稚園の廃園を一つの運営方針（公立幼稚園の運営方針（案））に入れるのはおかしい。3年保育と一時預かりについての記載をするべき。	56	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討するべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
38	車がない人は子どもが熱を出したとき、松尾台地区から非常に遠い六瀬幼稚園までどうやって迎えに行けばいいのかわからない。具体案を運営方針案の中に記載してほしい。	57	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
39	説明会が2/18, 19, 20, 21と4回ありました。しかし、3/13の住民説明会と3/16の松尾台幼稚園ボランティアへの説明会と3/23の松尾台幼稚園の説明会はコロナウイルスの影響により延期になったと聞きました。そのかわり、参加者の区別なく全体向けの説明会が1回行われると聞きました。説明会の数が少なすぎる。もっと開催すべき。十分開催されていない現状では廃案にすべき。	58	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
40	我が子は平成28年度生まれです。突然すぎる案に翻弄されています。せめて、あと1年松尾台幼稚園を残すことはできないのか。廃案にすべき。	59	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
41	松尾台地区から六瀬幼稚園は非常に遠いです。文部科学省大臣官房文教施設企画部が平成26年度7月に出した「幼稚園施設整備指針」のP11内にある「1. 通園区域によると「幼児の居住分布、幼児期の心身の発達等を考慮し、幼児が疲労を感じない程度の通園距離、若しくは通園時間を設定できることが望ましい。」と記載されています。また、大阪府私立幼稚園の設置認定等に関する審査基準の「9. 通園上の配慮には、「通園バスを運行する場合は、園児の健全な発達と適正な教育時間を確保する観点から、園児の乗車時間は最長40分程度とすること。」と記載されています。以上のことにより、疲労する、健全な発達を阻害されるおそれ、適正な教育時間を確保されないおそれがあります。よって廃案にすべき。	60	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
42	我が子は、平成28年度生まれで町を松尾台幼稚園に入園させたいと考えています。この案が出されるまで、知り合いの保護者（同じように平成28年度生まれの子がいる）は、8名＋αいると思います。平成28年度生まれの親は、年少・年長と2年間松尾台幼稚園で過ごしたい思い、私立幼稚園へ願書も出さず待っていたのです。私たち8名は困惑し、怒っています。急すぎる案、全く松尾台地区の平成28年度生まれの子のことを考えていない案に憤りを感じます。よって廃案すべき。	61	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
43	R2 2～3月に保護者への説明と記載されているが、こんな短期間で説明を十分に行えるはずがない。急すぎる案だ。3～4年かけて説明すべき。つじが丘幼稚園の廃園については、何年も説明があったと聞いている。なぜ、松尾台幼稚園の廃園は、こんなたった2ページの案を提示され、十分な説明もないまま決めようとするか。おかしい。中谷中学校と六瀬中学校の再編についても、もっと説明があった。よって、スケジュールの記載を改めるべき。	62	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
44	適切な教育環境を確保するため、松尾台地区の園児と六瀬地区の園児の数を足して、考えているようですが、10Km離れた六瀬幼稚園に松尾台地区の人がたくさん入園させるのでしょうか。園児数を単純に足して考えているようなら、それは間違えです。早くこの案を廃案にすべきです。もっと、町民のニーズを考えて下さい。	63	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
45	松尾台幼稚園を残し、3園で自由園区にするのが良いと思います。猪名川幼稚園が定員オーバーし、六瀬幼稚園へ行くより、距離が近く、駅近で便利な松尾台幼稚園を選べる方がよいのではないのでしょうか。教員の確保が難しいからできないと決めつけるのではなく、もっと、町民のニーズを反映させた新しい案を作ってほしいです。よって廃案にすべき。	64	自由園区にするべき。	10
46	確かに3年保育と一時預かりを要望しましたが、それは、現在通っている松尾台幼稚園で実施してほしいから望んだ訳であって、非常に遠い六瀬幼稚園に行く想定して望んだ訳ではない。よって廃案にすべき。再編については記載せず、3年保育、一時預かりのみ記載された案を作るべき。	65	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討するべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
47	松尾台幼稚園の良さの1つとして、松尾台小学校の隣で、入学前から小学校の先生や生徒と何度も交流でき、安心して入学できるというよさがあります。また、徒歩通園の園児は、自宅から幼稚園まで平日毎日歩いています。つまり、幼稚園と小学校が隣にあるので、小学校になった時、慣れている通学路で通学できるというメリットがあります。松尾台幼稚園を廃園すると、上記のメリットがなくなります。よって、松尾台幼稚園は、残すべき。	66	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24
48	町立幼稚園は先生の力（仕事）ではなく、保護者の協力も必要です。PTA活動が盛んです。保護者が幼稚園へ行きやすい距離感が必要ではないのでしょうか。松尾台地区から、六瀬幼稚園までは、あまりにも遠すぎます。よって廃案にすべき。	67	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
49	松尾台幼稚園を残し、松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育を行い、園児の人数の推移を見てほしい。	68	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
50	園バスは1. 5Km以上の通園距離の場合、乗車できると記載されているが、「園バスは、自宅近くの場所から乗車することにする。」と付け加えて記載すべき。	69	バスを乗り降りする一定の場所を明確にするべき。	19
	説明会で、猪名川幼稚園地区の人が抽選漏れした場合、六瀬幼稚園へ行く際、バスの運行は考えていない。しかし、2台運行した場合、北野交差点で乗車することは、可能かと思う。と返答しているが、自宅のある猪名川幼稚園地区から、北野までは、歩いて行ける距離ではなくあまりにも遠い。	70	猪名川幼稚園の抽選から外れた場合、原則園バスには乗れないということを記載すべき。 また、説明会で紫合北ノ町交差点まで行けば、六瀬への園バスに乗車可能と聞いたが、猪名川幼稚園区の人が北野交差点に行くのは遠いので困難だと思う。	17
51	園バスは、1.5Km以上の通園距離の場合、乗車できることとする。と記載されているが、2月20日の説明会では、猪名川幼稚園区の定員を超え抽選になり、六瀬幼稚園に行くことになった際は、バスの運行は考えていない（人数によっては検討することも必要になると思う）と返答しているが、案に記載されていることと説明会での返答が矛盾している。	71	猪名川幼稚園の抽選から外れた場合、原則園バスには乗れないということを記載すべき。 また、説明会で紫合北ノ町交差点まで行けば、六瀬への園バスに乗車可能と聞いたが、猪名川幼稚園区の人が北野交差点に行くのは遠いので困難だと思う。	17
52	猪名川幼稚園区（現猪名川園区と現つつじが丘園区）の園児が定員を超えた場合、抽選の上、六瀬幼稚園へ行くというのは、猪名川幼稚園区の人から見て、あまり町立幼稚園に魅力を感じないと思います。あまりにも六瀬幼稚園は、遠すぎます。せめて、松尾台幼稚園を残し、抽選の上、松尾台幼稚園か六瀬幼稚園かを選べるようにしてはどうでしょうか。そうすれば、選ばれる町立幼稚園になると思います。	72	松尾台幼稚園を残してほしい。	4

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
53	猪名川幼稚園区の人が抽選に漏れた場合、六瀬幼稚園へ通園するよりも、松尾台幼稚園を残し、松尾台幼稚園も抽選に漏れた人が、選択できるようにすべき。そうすれば、園バスの乗車時間を考えても猪名川幼稚園区の人が自宅近くの場所から園バスに乗ることができる。	73	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
54	「園バスは1.5km以上の通園距離の場合、乗車できることとする」としているが、説明会では白金在住の方が抽選に外れ六瀬幼稚園に行くこととなった場合、バスの運行は考えていないと回答しており、方針案の記載と正反対の内容となっている。また2台運行となった場合、北野交差点で乗車できるとしているが、どうやって北野交差点まで行けばいいののか全く検討されていない。交通手段をしっかり検討したうえで幼稚園の配置方針を決めるべき。現状では配置方針案を撤回すべきだと思う。	74	猪名川幼稚園の抽選から外れた場合、原則園バスには乗れないということを記載するべき。 また、説明会で紫合北ノ町交差点まで行けば、六瀬への園バスに乗車可能と聞いたが、猪名川幼稚園区の人が北野交差点に行くのは遠いので困難だと思う。	17
55	「猪名川幼稚園の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する」とあるが、猪名川幼稚園区から六瀬幼稚園は非常に遠く、通園バスの運行も考えていないとしている。また運行しても北野交差点という非常に遠い地点まで自力で行かなければいけない。どう考えても松尾台幼稚園を残した方が定員オーバーした場合もいいと思うが、そういった観点から検討されていないようであれば、今回の方針案は撤回すべき。	75	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
56	松尾台幼稚園、つつじが丘幼稚園を廃止することについて、説明会で「南北に幼稚園を配置する考えです」と答えているが、そもそもニーズの量（子どもの数）が南北で圧倒的に違うことは明らか。各園区の1～3歳児の数を記載した上で、なぜニーズの量（子供の数）が多い、松尾台・つつじが丘を廃止する必要があるのか検討すべき。現状では、幼稚園の数を減らすことありきで、どこを残すか地理的な位置のみを考えた案になってしまっている。廃案にすべき。	76	各幼稚園区の人口推移を示した上で、幼稚園の廃止を検討するべき。	2
57	つつじが丘幼稚園は閉園があらかじめ決まっており、何度も説明会を重ねて合意形成を図っているが、松尾台幼稚園の閉園については、何度も説明を受けていなかったものが2020年になって、突然案が出てきて合意形成が全くできていない。（そもそも合意形成を町が図っていない）それをつつじが丘と松尾台を全く同じスケジュールで閉園するのは、松尾台幼稚園の保護者等を軽視している。松尾台幼稚園の閉園を先延ばしすべき。	77	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
58	この内容が第二期猪名川町子ども・子育て支援事業計画（案）のP71第5章第3節②と不一致。（そもそも5年度にかかる計画なのに第2年度である令和3年度について、すでに見直し前提の子ども・子育て支援事業計画がおかしいと思うが）同時期に策定された同じ庁の計画案・方針案の内容が、不一致なのはおかしい。子ども・子育て支援事業計画案と同様に「R2年度においては、町内4か所の幼稚園を維持。令和3年度以降は公立幼稚園の運営方針を検討する中で見直しを行う」と記載すべき。それができないなら、子ども・子育て支援事業計画（案）にこのスケジュールを記載すべき。	78	「猪名川町こども・子育て支援事業計画（案）」には「公立幼稚園の運営方針（案）」の内容が含まれていない。	25
59	今まで、何の説明もなかったのに令和2年度の入園児が少なかったから松尾台幼稚園廃止しなすって言われても納得できません。しかも、その「減少」している園児数すら書かれていませんよね？令和3年度の松尾台幼稚園の入園希望園児数が再び増えることにも全くふれていませんよね？こんな根拠の乏しい2ページしかない運営方針（案）で松尾台幼稚園の廃止を決めないで下さい。2ページ浅い検討では足りません。一旦松尾台幼稚園の廃案を延期し、再検討してください。	79	各幼稚園区の人口推移を示した上で、幼稚園の廃止を検討すべき。	2
60	3町立幼稚園配置方針の表の中の「園児数」は定員の事なので「定員」に変えるべき。また、現時点での就園予定者の幼稚園ごとの定数を記載すべき。（「令和2年度就園予定者一覧」を記載すべき）	80	表の中の「園児数」は定員の事なので「定員」に変えるべき。また、現時点での就園予定者の幼稚園ごとの定数を記載すべき。（「令和2年度就園予定者一覧」を記載すべき）	11
61	サービスを拡張する（3年保育、預かり保育）案とサービスを縮小する（4園を2園にする）案が同時に公表され、同時のタイミングで運用を開始しようとしている。通常、サービスの拡張は迅速に、サービスの縮小は、しっかり説明に時間をかけて行うべき。よってサービスの拡張案はもっと早く、サービスの縮小案はもっとあとに始めるべき。	81	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
62	令和4年度から、運用開始する理由を書くべき。その際デメリット、メリットを記載し、十分に検討すべき。このスケジュールで開始するデメリット（令和3年度入園予定児が年長時から幼稚園の場所が変わる、かといって私立はすでに募集終了しているため私立にも行けない等など）に対する対応策を具体的、明確に記載すべき。それができないなら、スケジュールをずらし、説明を尽くした後始めるべき。	82	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
63	「松尾台幼稚園の入園希望者の減少及び六瀬幼稚園への一定ニーズがあること」とあるが、「令和2年度就園予定者一覧を見ると、3歳児の未就園児数は、松尾台幼稚園区で「10」六瀬幼稚園区で「7」2歳児未就園児数松尾台「15」、六瀬「8」1歳児の未就園児数松尾台「16」、六瀬「4」で松尾台幼稚園区の方が、六瀬幼稚園区より、ニーズ多いのは明らか。六瀬幼稚園に一定のニーズがあるというなら、それ以上のニーズがある松尾台幼稚園を閉園にする理由がない。廃案にすべき。	83	「六瀬幼稚園への一定のニーズがある」の部分が分かりにくい。松尾台幼稚園区の方が未就園児が多いため、六瀬幼稚園区よりもニーズが高いのではないか。	13

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
64	松尾台幼稚園を廃止にする理由が不明確・不適當。説明会時に「松尾台園区には、私立幼稚園が近くにあるので」というような話があったが、私立幼稚園に入園した際の入園検定料、入園児納入金、施設費、教材費等の私立にのみ発生する経費について町で支払ってもらえるのか？そういった案がないなら廃案にすべき。	84	松尾台幼稚園を廃止にするなら、私立幼稚園で発生する費用を払ってほしい。	29
65	松尾台幼稚園の入園希望者の減少を受け、松尾台幼稚園を廃止するとしているが、その点について説明会で確認したところ、令和2年度入園希望者が少なかったことを指していると説明を受けた。（令和2年度入園希望者は5名）しかし、「令和2年度就園希望者一覧」を見ると令和3年度入園希望者は、松尾台幼稚園区に現在10名おり、これは現在の1学級の人数と大きく変わらない。令和2年度の希望者数だけでなくその先希望者数も見て案を検討すべき。（入園希望者の5年程度の根拠のある将来推計も記載すべき）その検討ができていないなら、松尾台幼稚園の廃止は時期尚早。	85	各幼稚園区の人口推移を示した上で、幼稚園の廃止を検討すべき。	2
66	説明会で、3年保育、預かり保育をすると教員数が足りないため、松尾台幼稚園を廃止するとの説明があったが、現在の職員数と各園の必要教員数を明確に計画に記載すべき。	86	現在の職員数と各園の必要教員数、確保方を明確に記載すべき。	23
	そして、教員数を増やす必要がある（現状不足している）なら、幼稚園を合併した際の設備費用と人件費増加分のコスト比較を方針案に明記した上で方針を検討すべき。	87	幼稚園を合併した際の設備費用と人件費増加分のコスト比較を方針案に記載すべき。 また、松尾台小学校で幼稚園業務を行えば設備費がかからないのではないか。	32
	なお、教員の確保が困難というなら、確保方を真剣に検討しそれも方針案に明記すべき。市のホームページ、広報誌に載せるだけでは当然集まらないと思いますよ。専門職の合同説明会に出展したり、いろいろな案はあるはずです。	88	幼稚園教諭の確保方を検討すべき。	36
67	それぞれの小学校の近くに幼稚園があるならよいのでは？小学校、幼稚園の連携が図れ、子どもの小学校入学に対する不安感の低減につながっていると思います。そういった点から、4園を2園にする配置方針に反対です。	89	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
68	「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び松尾台幼稚園区とする」とあるが、文部科学省の策定した「幼稚園施設整備方針（平成30年3月）」に「通園区域は、幼児が疲労を感じない程度の通園距離を設定」（P11）とされており、隣接する大阪府の「私立幼稚園の設置認可等に関する審査基準」では、通園上の配慮として「通園バスを運行する場合は、園児の乗車時間は最長40分程度」としている。説明会では45分かかると言っていたが、その時点でこの案は廃止すべき。台数、ルートを見直す必要があるのではなく、まず台数、ルートを決定し、通園バスの乗車時間が最長何分になるのか方針策に明記し、健全な発達を阻害されるおそれがないか、専門家の意見をふまえて検討を始めるべき。今のままでは、健全な発達を阻害されるおそれがある合併案を廃案にすべき。	90	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
69	「官民保育所、民間幼稚園との連携が必要」とあるが、近隣自治体の連携状況や事例を記載すべき。近隣自治体は、公立の認定こども園を整備し、入園者数を確保しているが猪名川町はなぜしないのか？そういった検討をしているならこの運営方針案に検討内容と結果を記載すべきだし、もし、検討していないなら幼稚園の合併廃止の前に入園者数の確保方を十分に検討すべき。	91	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	12
70	幼稚園が合併し、2園とした場合の町内全域の園区の区域図を運営方針（案）に記載すべき。その上でどのエリアに何人程度現状子どもがいて、幼稚園に通うのに、どのくらい（何Km）距離があるか記載し、その上でこの方針が適切なのか検証し、記載すべき。	92	園区の区域図やその地域の園児数、幼稚園までの距離を記載し、方針を検討すべき	40
71	現松尾台幼稚園区を六瀬幼稚園区とすると、現松尾台幼稚園区にいる園児は、通園距離が非常に遠くなるが、川西市内の幼稚園（例えば東谷幼稚園等）に通えるようにする等の案は、検討しないのか？ その方が、距離的に圧倒的に近く園児の負担は、軽くなると思う。 まず、合併を決定する前にそういった検討をすべき。まだ、検討できていないなら、時期尚早なのではないか。	93	松尾台幼稚園区から近い、川西市の幼稚園に通園できるようにできないか。	26
72	どういった経緯があって、どのような検討を重ねてきたのかが、省略されていて不明瞭。 （例 2行目「～方針を示すこととしています」は、何の計画、方針等でどのような検討を経て、「示すこととしている」のか記載すべき）いつから、どのような検討を重ね、どういった方針を示してきたのか詳細にすべて記載すべき。	94	方針策定までの経緯を記載するべき。	1

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
73	園児数の減少を幼稚園合併の理由として記載していますが、園児数の減少がどういった理由で幼稚園合併につながるのか、具体的に明記すべき。説明会で「教育の質」という言葉で説明されていましたがそれは具体的にどういったことを指しているのか詳細に明記すべき。松尾台幼稚園で実施したアンケートでも「集団生活に慣れにくい子でもしっかり見てくれる」という回答があり、そういったことが、「教育の質」だと思う。園児数の減少と「教育の質」とは無関係では？	95	園児数の減少と「教育の質」とのつながりを記載するべき。	3
74	3町立幼稚園配置方針について 幼稚園を合併することの理由について、説明会で「教育の質の維持」と説明されていたが、地域外の幼稚園に45分以上もバスに乗って行くことが、「教育の質の維持」につながっているのか。今回の案は教育の質の下落にしかつながらないと思う。 再度、配置方針を検討し、検討内容を全て公開した適正はボリュームの運営方針（案）を作り直すべき。現在の運営方針（案）は十分な検討がなされておらず検討のボリュームがあまりにも乏しい。一度廃案にすべき。	96	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
75	R3年度以降の園児数が3年保育、預かり保育をした場合どうなるのか試算すべき。明確に園児数が減少し続ける根拠を示せないなら、廃案にすべき。	97	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討するべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
76	幼稚園の数を減らすことは若年世帯の町内への流入に大きな影響を及ぼすと思います。幼稚園数を減らすことによる若年世帯の流入数への影響を試算の上、時間をかけ検討を進めるべきです。明確な試算、推計を示すことができないなら廃案にすべきだと思います	98	幼稚園の減少による若年世帯の流入数への影響はどのように考えるか。	37
77	園バスのルートや乗降場所について、具体的なルートやバスに乗っている時間を明示しなければ幼稚園再編について検討することすらできない。バスルート、乗降場所、乗降場所ごとの通過時間帯を具体的に示すべき	99	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
78	この案の配置方針では、六瀬幼稚園の園区が松尾台小学校の校区よりはるかに広くなります。小学生よりはるかに遠い距離に幼稚園児を通わせるという発想が理解できません。廃案にすべきだと思います。	100	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
79	幼稚園再編の時期について 令和4年度から再編とあるが、令和3年度入園する子どもは今さら私立幼稚園には行けない。 (申込が終了している。)この計画を知っていたら、私立幼稚園入園も検討していたが、方針案が出た時には私立幼稚園の申込は終了していた。上記理由から令和4年度からの再編は無責任である。廃案にすべき。	101	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
80	3年保育、預かり保育をしたら入園希望者は増えると思う。それを実施してまだ園児が少なかったら松尾台幼稚園を廃止したらいいのでは。令和4年度からの廃止は早すぎます。再検討してください。	102	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討するべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
81	松尾台幼稚園を廃止して、六瀬に合併した際子どもが熱をだしたらどうすればいいのか。車を運転できない家庭も松尾台にはたくさんいるが、その対応策を具体的に記載すべき。(親が迎えののきてというには六瀬は遠すぎます) 具体策が今ないのであれば廃案にすべき。	103	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
82	松尾台幼稚園を廃止し、六瀬に合併すると園バスの運行距離が非常に長くなります。送り迎えの時間もそれに伴い、交通事情により大きな差が日によって生じると考えられます。送り迎えの時間に差が出る家庭もあります。以上の理由で、松尾台幼稚園の六瀬幼稚園への合併に反対です。	104	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
83	今回の配置方針はそれぞれの幼稚園の立地や地域性が全く考慮されていないと思う。猪名川町は南北に広く地域によって状況が大きく違う。松尾台幼稚園の保護者には車を持っていない家庭や免許を持っていない家庭がたくさんいます。子どもが幼稚園で熱を出した時、災害時迎えに行けません。松尾台園区の保護者に車を運転できない家庭、車がない家庭がどれだけあるか調べて記載した上、それをベースに配置方針を検討して下さい。	105	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
84	スケジュール R4年度から運営方針に基づく運用開始とあるが、なぜR4年度からの運用にこだわるのか理由がない。すでに私立にも入園できない(募集終了しているため)子どもを六瀬に行かせることになるなどデメリットが大きすぎる。運営方針に基づく運用開始をR4年度より後に遅らせるべき。	106	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
85	3町立幼稚園配置方針について 1.5km以上であれば園バスに乗車出来ると書いてあるが、松尾台幼稚園の園バスにはシートベルトがないと聞いた。シートベルトのないバスに1時間近く未就学の子どもを乗せる(しかも途中山道もある!)なんて非常識だと思う。松尾台幼稚園を残すべき。	107	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
86	町立幼稚園配置方針 松尾台幼稚園がなくなったら猪名川町の日生方面の若年世帯がかなり減ると考えられます。日生周辺は町内でもアクセスが良く、若年世帯の流入を重点的に促進すべき地域だと考えられます。町がやっていることはこの逆です。松尾台幼稚園の存続を求めます。	108	幼稚園の減少による若年世帯の流入数への影響はどのように考えるか。	37
87	2町立幼稚園の在り方の進捗 令和元年10月の保育料無償化により、入園者が減少したことを受け、方針を示すと書いているが、保育料無償化はもっと以前からわかっており、入園希望者の推計ももっと早い段階でとれたはず。それをせず、令和4年度から松尾台幼稚園をなくすというのは、町の怠慢の尻ぬぐいを子どもにさせようとするもの。令和4年度からの松尾台幼稚園を廃止を中止すべき。	109	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。	20
88	町立幼稚園の在り方の進捗 「官民保育所・民間幼稚園と連携することが必要」と記載しているが、この方針案の中に連携について模索している記述が全くない。連携することで園児数を増やし幼稚園の合併を止めることができるかもしれないのに、その検討をせず、いきなり幼稚園合併の話をするのは順番がらう。幼稚園の廃止をやめ、連携を模索すべき。	110	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化するべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	8
89	町立幼稚園配置方針について 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園を合併するということだが、松尾台幼稚園は六瀬幼稚園より猪名川幼稚園の方が距離的に近い。六瀬の園児数が少ないから松尾台を六瀬に合併するという事だが、数合わせのために松尾台の子どもを長時間バスに乗せ、緊急時の対応も検討されていない六瀬に通わすのはおかしい。合併はやめ松尾台幼稚園を残すべき。	111	松尾台幼稚園区を猪名川幼稚園区とすれば、園児・保護者の負担が減る。	7
90	現在、三年保育、預かり保育がないという時点で、幼稚園を選ぶ際の選択肢から外れてしまっているケースが多い公立幼稚園。中身はとても良いことをしているのに、その魅力は入園するまでは良く分からない公立幼稚園。現状では、その2点がとてももったいないと感じます。 再編後は、三年保育、預かり保育が実施されれば、より多くの子ども達が、公立幼稚園という場で、豊かな心と健やかな体を育ていけるようになると思います。その子どもの成長を支える、公立幼稚園の大きな魅力は、小中との連携、地域とのつながり、特別支援教育の充実であり、それが生む様々な違いを超えて、共に育とう、共に育てよう、という気風であると思います。それらの魅力をもっと発信していくことにも、力を入れてはどうでしょうか。六瀬幼稚園の環境などを生かした、独自の魅力ある保育をさらに充実させ、広く発信できたら、距離関係なく、子どもを通わせたい、と思ってもらえるのではないのでしょうか？ その上で、現六瀬幼稚園区以外は選択制にすれば、希望者も出るのではないのでしょうか？	112	六瀬幼稚園の魅力を広く発信すれば、希望者が出るのではないかと。	33

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
91	1P 3について 幼稚園の入園希望者の減少は理解できるが、「六瀬幼稚園への一定のニーズがある」部分が、わかりにくい。(松尾台校区のニーズは少ないのか?など)	113	「六瀬幼稚園への一定のニーズがある」の部分が分かりにくい。松尾台幼稚園区の方が未就園児が多いため、六瀬幼稚園区よりもニーズが高いのではないかと。	13
	人数が減少しても、それぞれの地域ごとに、幼稚園はあった方が、子どもたちや保護者にとっても良いと思います。	114	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
	幼・小・中の連携が大切な中、特に、松尾台幼稚園は松尾台小学校と隣接されているため、色々なことにメリットがあると思います。	115	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24
	幼稚園を選ぶときに、通園の利便性は大きい。	116	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	「3年保育」や「一時預かり保育」など、とても良い案なので、一度、スタートしてから、時間をかけて、それぞれが納得できる方針は見つからないのでしょうか…。(時期が突然だと…)	117	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
92	1P 町立幼稚園配置方針について 園児数の減少で避けられない問題であり、松尾台幼稚園を残して六瀬は閉園といったことではなく、もう少し練らなければ(時間をかけて)ならなかったのではと思います。あまりにもとうとうで急な展開で驚きをおぼせません。	118	説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くすべき。	20
	しかし立地的に幼稚園と小学校と並んでの配置で子ども達も大きくなったら小学校へ行くんだと自然な流れになる素敵な立地だと感じますのでやはりこちらの立地を残していただきたいです。	119	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
93	<p>(3)について</p> <p>①再編後の定員数について 令和元年10月申し込みの人数からP4、5は倍近い定員数になっています。(答申) P2を見ると、元年以降も園児数は減少傾向にあり、そうした中で表に明記された人数を獲得できると考えたその根拠を教えてください。 又、明記された人数を目標としてどのような方法でそれを達成していくお考えなのか、具体的にお教えてください。</p>	120	表の中の「園児数」は定員の事なので「定員」に変えるべき。また、現時点での就園予定者の幼稚園ごとの定数を記載すべき。(「令和2年度就園予定者一覧」を記載すべき)	11
	<p>②園バスについて 子どもたちは幼く、長時間の乗車はなかなか大変かと思えます。くれぐれも子ども目線での経路作成、時間調整などの方向性を考えていただきたいです。</p>	121	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6
	<p>(4)について 「アンケート調査結果報告書抜粋」P130～P131において延長保育についてのコメントでは切実な要望がいくつも挙げられており、母親が仕事に出ている割合も増え続けている最近の情勢を踏まえていくと「一時保育」のシステムがニーズと合致していないように感じます。延長保育ではなく「一時保育」にした根拠は何ですか？ 最後に「答申」P11の「議論を行う上での留意点」の内容を重んじ、互いが歩みより、話し合いを重ね合いながら、方向性が見出せることを切に願います。</p>	122	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	12
94	<p>松尾台幼稚園で、3人の子どもがお世話になりました。町立幼稚園が、年々園児数が減少していった現状を見てきております。松尾台小学校区の子ども数が減っているのがありますが、子どもが低年齢の世帯で共働き率も高くなってきています。働くには、従来の環境の町立幼稚園に通わせるには、フォロー体制がなく、内容が広く知られていないため、選ばれなくなったと思います。長年通わせてきた者としては、幼小中の連携があり、子どもに必要な教育を丁寧に行われてきているので、校区での存続を切に願います。 10月に施行された保育料無償化で、私立は、ホームページやチラシで見える部分の宣伝力があり、働く親など安心して通わせる体制になっているのが、大きくなってきていると思います。もう少し、対策を一つずつ増やし、伝え方ももう少しひらけていき、残していける道を探った上、それでも園児が増えない場合、松尾台から六瀬通園も受け入れざるを得ないのかと思います。</p>	123	松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。	5
95	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P1「官民保育所・民間幼稚園と連携することが必要」とあります。本資料には、民間幼稚園の連携に関する詳細な記述が見当たりません。 町立幼稚園の管轄内だけで完結しているように見受けられます。 いつどのような連携要請をどの民間幼稚園に行い、民間幼稚園と今後の公立幼稚園の運営方針に関して、どういった連携を行うのか具体的に教えてください。</p>	124	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化すべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	8

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
96	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「官民保育所・民間幼稚園と連携することが必要であり、就学前教育のあり方について町長部局と一体となって協議し」とあります。</p> <p>猪名川町立保育園の管轄は子供課だと認識しています。町長部局の表現に子供課は含まれていませんでしょうか。</p> <p>もし協議されたのなら、いつどのような協議を行い、猪名川町立保育園として、今後の公立幼稚園の運営方針に関して、どういった連携を行うのか具体的に教えてください。</p>	125	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化すべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	8
97	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「町方針決定に先駆けて教育委員会として町立幼稚園運営の当面の方針を示すこととします」</p> <p>「町方針」の資料はどこで確認できますか。また、その資料のどのページのどの部分のことか教えてください。どういった町の方針でこの再編案が出されたのか、この資料ではよくわかりませんので教えてください。</p> <p>資料にもありますが「松尾台幼稚園の入園希望者の減少及び六瀬幼稚園への一定のニーズ」と「保護者からの3年保育の実施及び一時預かり保育に関して強い要望」は猪名川町民の意見でしょうし、一部の猪名川町民の意見を都合よく取り上げているように感じます。</p>	126	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化すべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	8
98	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「町方針決定に先駆けて教育委員会として町立幼稚園運営の当面の方針を示すこととします。」とあります。</p> <p>「教育委員会の当面の方針」ですが、“当面”とはどれくらいの期間の事を示していますでしょうか。教育委員会の住民を混乱させるだけの“当面”の方針に、長期的な考えがあるようには私自身、受け取ることができません。</p> <p>猪名川町の今後の町づくりの具体性が感じられませんし、駅前エリアに住む町民としては、今後安心して生活していける具体的な要素を示して頂きたいと存じます。</p>	127	当面の方針とはどれくらいの期間か。	38
99	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「猪名川幼稚園、六瀬幼稚園の2園とし、位置は現在のそれぞれの位置とする。」「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」とあります。</p> <p>この幼稚園再編案は、猪名川町が事実上、日生中央駅前エリアの公共サービスとしての公立幼稚園の責任を放棄しています。説明会でも、「私立幼稚園のバスが来ている。」とおっしゃっていました。公共サービスが放棄された地をこれからの新生活の地に選びますでしょうか。自動車保有率も低下の一途です。</p> <p>猪名川町の入り口でもある日生中央駅前エリアを、子育て世代に公平なセーフティーネットとして、“常識の範囲内の距離”で猪名川町全体を公立幼稚園の通園エリアとしてカバーすべきだと考えます。</p> <p>松尾台幼稚園区は「六瀬幼稚園区」ではなく、最低でも「猪名川幼稚園区」とすべきだと考えます。</p>	128	松尾台幼稚園区を猪名川幼稚園区とすれば、園児・保護者の負担が減る。	7

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
100	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」とあります。あわせて、「第二期猪名川町子ども・子育て支援事業計画（案）」の資料編・I、用語説明にこう書いてあります。</p> <p>「子ども・子育て支援」</p> <p>すべての子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、国若しくは地方公共団体または地域における子育ての支援を行う者が実施する子ども及び子どもの保護者に対する支援。</p> <p>猪名川町は地理的に縦に長い町です。猪名川北部の六瀬幼稚園と猪名川南部の合併は距離的、常識的に考えにくいのではないのでしょうか。南部から北部への通園は上記に示した、「すべての子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保される」には程遠い考え方だと感じています。</p> <p>宝塚市は7ブロックに分けて幼保を再編しています。伊丹市は6ブロック。猪名川町もブロック単位で検討すべきです。南北の2ブロックで再編を検討してはどうでしょうか。</p>	129	松尾台幼稚園区を猪名川幼稚園区とすれば、園児・保護者の負担が減る。	7
101	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「幼稚園については、今までの歴史及び社会的ニーズを踏まえ、官民保育所・民間幼稚園と連携することが必要」とあります。</p> <p>各地で、保育園と幼稚園を一体化し認定こども園を新設する動きがあります。隣の川西市でも保育園と幼稚園を一体化し市立認定こども園を新設する動きがあります。</p> <p>猪名川町立保育園、猪名川町立幼稚園は、距離的に近いこともあり、六瀬幼稚園区からすれば公共サービスの偏りが見受けられます。</p> <p>猪名川町立保育園、猪名川町立幼稚園、令和3年度で約160人の子供たちがおります。まずこの2施設を一体化した町立認定こども園を定員200人で新設。その後入園申し込みの動向を見て、再編、閉園を計画されたらどうでしょうか。新園舎なら閉園させられるつつじが丘幼稚園区、松尾台幼稚園区それぞれの住民、保護者の気持ちも随分違うと考えます。今ある園舎を有効に使うと申されていましたが、道の駅移転計画にもその考えが欲しいですね。</p>	130	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	12
102	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「猪名川幼稚園の園区は、現猪名川幼稚園区及び現つつじが丘幼稚園区とする。猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」</p> <p>「ただし、猪名川幼稚園園区から六瀬幼稚園へのバスは運行しない。」の記述が足りないかと思えます。説明会では説明がありましたので補足させていただきます。</p>	131	<p>猪名川幼稚園の抽選から外れた場合、原則園バスには乗れないということを記載するべき。</p> <p>また、説明会で紫合北ノ町交差点まで行けば、六瀬への園バスに乗車可能と聞いたが、猪名川幼稚園区の人が北野交差点に行くのは遠いので困難だと思う。</p>	17

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
103	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1 「猪名川幼稚園の園区は、現猪名川幼稚園区及び現つつじが丘幼稚園区とする。猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」 「ただし、兄弟が既に入園されている場合は兄弟を優先し、抽選の対象ではない。」の記述が足りないかと思えます。説明会では説明がありましたので補足させていただきます。	132	「猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」の後に「ただし、兄弟が既に入園されている場合は兄弟を優先し、抽選の対象ではない。」と記載すべき。	14
104	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1 「猪名川幼稚園の園区は、現猪名川幼稚園区及び現つつじが丘幼稚園区とする。猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」 「ただし、通園距離には関係なく、距離に関しては公平に抽選を行う。」の記述が足りないかと思えます。説明会では説明がありましたので補足させていただきます。	133	「猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」の後に「ただし、通園距離には関係なく、距離に関しては公平に抽選を行う。」を記載すべき。	15
105	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 2 「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」 「ただし、希望者がいれば六瀬幼稚園へのバスを運行する。」の記述が足りないかと思えます。説明会では説明がありましたので補足させていただきます。	134	「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」の後に「ただし、希望者がいれば六瀬幼稚園へのバスを運行する。」と記載すべき。	16
106	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1 「保護者からの3年保育の実施及び一時預かり保育に関して強い要望があることを踏まえ」とあります。 この再編案では、猪名川町内に2年預かりの幼稚園（町立・私立含め）の選択肢が実質なくなるかと思えます。 今後、2年を希望する保護者は3年預かりの園への途中入園を余儀なくされます。 子供、保護者の心身の負担となりかねません。 大きな声のニーズにだけ囚われたこの再編案に戸惑いの声も多いです。 猪名川町として、保護者はこういった対応を期待できますでしょうか。	135	猪名川町内に2年預かりの幼稚園（町立・私立含め）の選択肢が実質なくなる。	30

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
107	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「松尾台幼稚園の入園希望者の減少及び六瀬幼稚園への一定のニーズがあること、保護者からの3年保育の実施及び一時預かり保育に関して強い要望があることを踏まえ」とあります。</p> <p>上記要望は、現4幼稚園があつての話ではないでしょうか。</p> <p>公平であるべき公共サービスの偏りを助長する再編案でしかないと感じます。</p> <p>「子ども・子育て支援」の本質を見誤っているとは感じませんかでしょうか。</p> <p>3年保育のニーズなら私立幼稚園が受け持っています。だから公立の入園児が減っているのでしょうか。</p> <p>町立の幼稚園は地理的、距離的、ニーズが第1であり、それを失ってまで公立幼稚園の3年預かりの実現は望まない保護者もいるのではないのでしょうか。私自身、微塵も望んでいません。</p> <p>六瀬幼稚園の一定のニーズは、松尾台幼稚園にも当てはまると考えます。</p>	136	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
108	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「つつじが丘幼稚園の暫定園解消」とあります。</p> <p>つつじが丘幼稚園は令和3年3月末の閉園で決定していると説明を受けました。猪名川町民が知るところだと思うのですが、どの資料で確認できるか教えてください。</p> <p>また現在確認できる資料が無いとしたら、今後いつどういった形で町民に目に触れるのか教えてください。</p>	137	つつじが丘幼稚園の暫定園の解消はどこで確認できるのか。	9
109	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P1「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」とあります。</p> <p>松尾台園区から通園バスを運行してくださるとのことですが、職員の方が実際ルートを走行すると、松尾台園区（松尾台幼稚園近辺と認識）から六瀬幼稚園まで「45分」かかると説明を受けました。</p> <p>この「45分」ですが、職員の方が実際の幼稚園バスの走行を前提として実証して下さったと聞いていますが、「45分」で走った時の諸々の条件を具体的に教えてください。</p> <p>子供の酔いを確認したいため実際に走りたいと考えています。</p> <p>(例) ルート、停留所の数、園児数、停留時の停車時間、速度、時間帯etc...</p>	138	六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。	6

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
110	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 2 「保護者の毎日の就労のための延長保育ではなく、所用や休養のために預けたい日に預かってくれる一時預かり保育を実施する。」「園児の降園については、時間を決めて、一定の場所まで園バスで送る」とあります。</p> <p>現松尾台園区の保護者は一時預かりのサービスを受けたあと、バスで送っていただけるのは助かりますが、“一定の場所”とは、通常の通園時の送り迎えの場所という認識で間違いはないでしょうか。教えて下さい。よろしくお願いいたします。</p>	139	バスを乗り降りする一定の場所を明確にするべき。	19
111	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 「再編後は、3年保育を実施することとし、」「保護者の毎日の就労のための延長保育ではなく、所用や休養のために預けたい日に預かってくれる一時預かり保育を実施する。」とあります。</p> <p>松尾台園区の保護者ですが、充実した前向きな再編案のように聞こえますが、松尾台幼稚園が廃園になる松尾台園区の保護者、住民には公共サービスの切り捨て案でしかありません。今後の行政・公共サービスの在り方について、教育委員会と町長部局の一部で考えず、猪名川町全体で方針決定してほしいです。</p> <p>新道の駅のような猪名川町民にとってまったく必要のない、無駄な予算を組んでいる場合なのではないでしょうか。</p>	140	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
112	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 猪名川町北部にある「六瀬中学校」を廃校とする決定をされたかと存じますが、なぜ同じ猪名川北部にある「六瀬幼稚園」は残すのでしょうか。</p> <p>猪名川町南部にある「現中谷中学校」の地に新中学校を新設する決定をされたかと存じますが、なぜ同じ猪名川町南部にある「松尾台幼稚園」を廃園とするのでしょうか。</p>	141	北部に幼稚園を残すために日生ニュータウン等に住む園児を犠牲にするのか。	35
	<p>幼・小・中の連携を考えると不思議でなりません。子育てをぶつ切りに考えてこの地を選んだわけではありません。教えてください。</p>	142	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	24
113	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 猪名川町北部の二つの小学校は「特認校」として残しました。猪名川町北部の特色を生かし、間口を広げるとはとても良いことだと感じています。</p> <p>なぜ六瀬幼稚園は「自由園区」という考え方にしないのでしょうか。教えてください。</p>	143	小学校の「特認校」のように六瀬幼稚園へ他の園区の園児が就園できるようにできないか。	41

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
114	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」 「教育委員会として町立幼稚園運営の当面の方針」とあります。</p> <p>「松尾台幼稚園」から11kmも離れた「六瀬幼稚園」の選択肢は、松尾台幼稚園区の保護者にとって、ほとんどないと考えます。</p> <p>六瀬幼稚園の今後の入園希望者は必然的に減り続けることになるかと思えます。</p> <p>この再編には「六瀬幼稚園の存続」は念頭にあるのでしょうか。</p> <p>六瀬幼稚園の存続もやはり“当面”なのでしょうか。</p> <p>猪名川町の町立の幼保は、早い段階で1保育園1幼稚園になってしまうのではないかと危惧しています。</p> <p>今後の猪名川町における町立の幼保を、1保育園2幼稚園体制として長期的に考えた場合、今回示された公立幼稚園の運営方針とはまた違う形になるのではないのでしょうか。</p>	144	六瀬幼稚園は存続できるのか。	34
115	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1 「六瀬幼稚園への一定のニーズ」とあります。</p> <p>令和二年度、6人が入園する六瀬幼稚園の存続の理由である「一定のニーズ」とは具体的に数字にするとどう表せますでしょうか。</p> <p>今回の公立幼稚園の再編が行われたとして、猪名川幼稚園と六瀬幼稚園の2園体制となり、この2園を比べた時、六瀬幼稚園の園児の数は猪名川幼稚園に比べて際立って少なく見えることでしょう。</p> <p>今回のような消去法で幼稚園の廃園を決める組織が今後も続くなら、六瀬幼稚園の存続は火をみるより明らかです。今後の猪名川北部の為に、六瀬幼稚園の廃園が検討される明確な基準を教えてください。</p>	145	六瀬幼稚園は存続できるのか。	34
116	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 この「公立幼稚園の運営方針（案）」の運用を開始したとき、猪名川町にはどのようなメリットがありますか。教えてください。</p>	146	「公立幼稚園の運営方針（案）」は町や住民にどのようなメリット・デメリットがあるか。	21
117	<p>松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。</p> <p>P 1～2 この「公立幼稚園の運営方針（案）」の運用を開始したとき、猪名川町民にはどのようなメリットがありますか。教えてください。</p>	147	「公立幼稚園の運営方針（案）」は町や住民にどのようなメリット・デメリットがあるか。	21

意見書NO	意見全文	意見番号	要約	要約番号
118	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1～2 この「公立幼稚園の運営方針(案)」が廃案になったとき、猪名川町にはどのようなデメリットがありますか。教えてください。	148	「公立幼稚園の運営方針(案)」は町や住民にどのようなメリット・デメリットがあるか。	21
119	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1～2 この「公立幼稚園の運営方針(案)」が廃案になったとき、猪名川町民にはどのようなデメリットがありますか。教えてください。	149	「公立幼稚園の運営方針(案)」は町や住民にどのようなメリット・デメリットがあるか。	21
120	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1～2 生活する地を選び、子を授かり、幼稚園入園が視野に入ってくるまで5年以上かかります。居住地を選ぶのは経済的な面でも覚悟が必要です。子供の安全を第一に考えて義務教育が徒歩で完結するこの地を選びました。「2年後幼稚園を閉園します。」すでにこの地に住まいを構え、生活を始めた方々にどのような言葉をかけますか。この2ページだけの資料で納得できると本当にお考えでしょうか。教えてください。	150	松尾台幼稚園を残してほしい。	4
121	松尾台幼稚園の閉園には到底納得できません。 P 1～2 松尾台園区には私立幼稚園のバスが複数あり、選択肢がある。六瀬幼稚園区にはない。だから松尾台幼稚園は廃園、六瀬幼稚園に合併する、と説明を受けました。「幼児教育・保育の無償化」は今後、永続的に続けられるのでしょうか。現在は無償化のおかげで、「公立幼稚園」も「私立幼稚園」も経済的な面での差はそこまで大きくありません。仮にこの「幼児教育・保育の無償化」が終了となった時、公立、私立間の経済的な負担の差は元に戻ります。廃園となった松尾台幼稚園区の保護者の中には、実質的に公立幼稚園の選択肢が奪われており、追い詰められる保護者が出てきてしまうのではないのでしょうか。幼児教育・保育の充実は望むところです。ただ、公立の幼児教育・保育は、まず環境に重きを置くべきではないのでしょうか。住民の受け皿として、全ての住民にできる限り公平にあることを前提に、幼児教育・保育環境の充実を図っていただきたいと存じます。	151	幼児教育の無償化が終了した場合、松尾台幼稚園がなければ、松尾台幼稚園区の保護者が公立を選ぶ選択肢が実質的になくなるのではないかと。	39